

保健体育「器械体操」研究協議の記録

授業者：実技でやるのは初めてだったので、いろいろな先生に助けていただいた。

実際に授業をしてみると、概ね満足が多く、十分満足が思っていたより少なかった。最初の5分間の説明で、言葉だけでは分かりにくかった班もあったが、技を見せながら説明している班もあった。

学校司書：本校には体育実技の本がなかったため、必要な本を集めるために、いろいろな学校に協力をしてもらった。その結果、たくさんの本が集まった。感謝している。

グループ協議1「どのような生徒の姿が見られたか」 (アルファベットはグループ名)

A1：紙媒体の資料から説明に入ったことがよかった。

A2：紙媒体の資料が、本時の実際の動きにつながっていたのか？

調べた資料の使い方、黒板の使い方などを工夫するとよいかも。

A3：調べ学習をしたことが、今日の学習につながっていたと思った。

自分の課題を発見するという点で、タブレットで撮影するなどが有効かも。

B1：動きを交えながら説明できていてよかった。

B2：プレゼン能力の高さ。役割分担をしながら説明していた。

それが、その後の実技の練習につながっていた。

B3：マットの位置など、安全面も考えながら活動できていた。

C1：「調べたことをもとに」というのが難しい生徒がいたのでは？可視化すること。

できている状態を確認するために、動画を見るのもよいのでは。

C2：画用紙を見ながら友達にアドバイスをしたり、自分から友達に方法を聞いたりしている姿があった。

C3：なかなかできない生徒に助言をしている姿があった。できない生徒を想定していたのかよかったと思う。

グループ協議2「今回の授業のよかったところとさらによくするための工夫」

1：ウォーミングアップがスムーズだったのがよかった。しっかり頭の中に流れが入っている様子だった。

「なぜできないのか」を調べる学習があってもよいと思う。

この後、図書館でもう一度調べ学習をして実技につなげてよいと思う。

2：補助というのは難しい。どのように子どもたちにさせるのか。考える必要がある。

調べ学習のタイミングの工夫。

紙で示すのか。

- 3 : タブレットを活用して、自分の演技と上手にできている子の演技を比べることをしたらよい。できない理由を調べることもよいと思う。
- 4 : 説明する際は、もっと伝える内容を絞ったほうがよいかも。
目からの情報があるとよい。
まだ何時間もあるようなので、もっと高めるための工夫を考える。
- 5 : 調べたことで、できるようになった生徒は、できる喜びを感じたと思う。
技のできる、できない（自己分析的なもの）を記録しておくともよいのでは。
- 6 : できる子ができない子に積極的にアドバイスしていた。
タブレットを活用すると、もっとよいかも。
- 7 : 本と比べる授業。（タブレットにうつしてでもよい）
実技の時にも本を活用してほしい。
- 8 : 最初に本を“複数冊”使って調べたことがよかった。
本から得た情報をもちよって、ポイントをまとめる（絞る）ことができると、核心をついたポイントが提示できてよいのでは。

指導助言

指導助言 1 : 配布資料の内容について説明。

今日の授業の目標を見て、指導要領を意識した授業だと思った。
何の教科でも、図書館活用ができるときはしてほしい。
図書館活用を「資質・能力の育成」につなげる意識をもつことが大切。
チーム学校として、図書館活用を進めていく。

指導助言 2 : 体育の図書館活用といえば、保健の授業が多いが、今日は実技でしたので、そのチャレンジ精神が素敵。
課題設定がいちばんポイント。（それが全体にかかわるから）
やり方を工夫することで、時間短縮もできる。

指導助言 3 : 50分があつという間に終わった。

指導案を見たときに違和感をもった。
ねらいのところ。「調べたことをもとに」という言葉があるが、必要感があつて調べたのかと思っていた。
でも、今までの学びを総括したと考ええると、違和感が和らいだ。
もったいないと思ったのは、子どもたちが表現したことが書き込まれていな

いこと。

最終的にできあがったものが、子どもたちの学習の過程。

「自分に適した技で」というのが、義務教育最後の学年として大切なポイント。

本当に自分に適した技だったのか。

「滑らかに安定して技を行う」ということが必要なので、本当に今日の技が自分に適した技だったのか。そう考えると、今後、レベルを少し下げることがあるかもしれないが、いろいろと考えることが大切。

書いたものを説明する必要はない。(貼ればよい。それを見て分からないことがあれば質問するから)

校長挨拶：専門的な意見をだしてもらってよかった。

情報を集める力、活用する力、プレゼンの力をつけるためには、図書館活用教育が必要。だから3年間の指定を受けた。この学年は、集大成の学年。

公開授業はこれで終わりだが、私としては、「やってよかったな」と感じる事業だった。子供どうしのかかわりや、一生懸命取り組む姿勢を見て、本当によかったと思った。

指定はなくても、図書館活用教育を続けていきたいと思っている。